

内面修理手順

タイヤパッチMR&マルニシステム

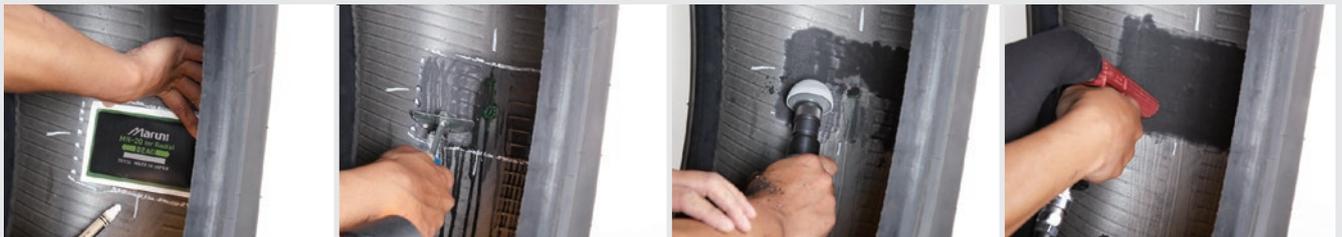
- タイヤパッチMR ▶P5
- マルニシステム ▶P7
- カーバイドカッター ▶P16
- スーパーバルカーンG ▶P10
- シーライナー ▶P10
- リキッドバッファー エコ ▶P11



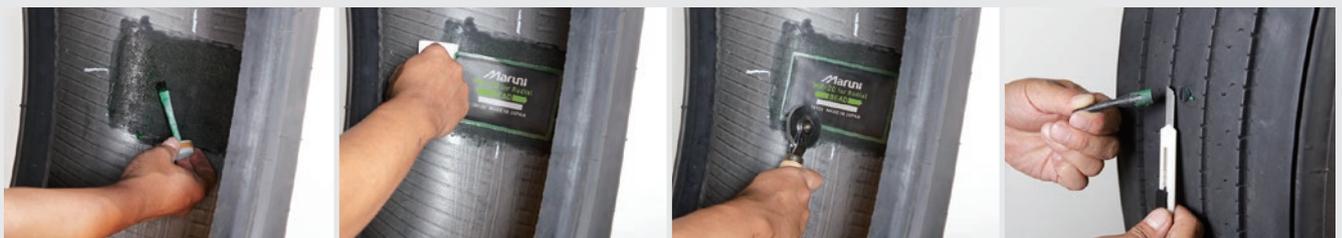
- 1 タイヤに刺さっている異物を取り除きます。
- 2 タイヤの外側と内面からカーバイドカッターをセットしたエアーツールでキズ穴を調整します。※この作業を2回繰り返します。
- 3 引き出し金具にステムをセットします。※緑色の部分は手で触れないようにしてください。
- 4 セットしたステムにスーパーバルカーンGをたっぷり塗ります。



- 5 キズ穴にもスーパーバルカーンGを塗ります。
- 6 タイヤ内面から引き出し金具の先端をキズ穴に通します。
- 7 タイヤ外面から引き出し金具をプライヤーなどで引っ張り、ステムがキズ穴を埋めるようにセットします。この時緑の部分がタイヤレッド部に当たる様に調整してください。
- 8 タイヤ内面に出ているステムを2〜3mm程度残し切り取ります。



- 9 タイヤパッチMRの中心がキズ穴にくるようにセットし、パッチより少し大きめにクレヨンで縁取りします。
- 10 縁取った内側にリキッドバッファーエコをたっぷり吹きかけ、スクレーパーで汚れをかき落とします。
- 11 タングステンラสบをエアーツールにセットし、縁取った内側をバフ掛けします。※削りすぎないように十分注意してください。パッチが接着しない原因となります。
- 12 削り取ったバフ粉(削り粕)はエアークレームなどを使いキレイに取り除きます。



- 13 バフ掛けした面にスーパーバルカーンGを薄く均等に塗り、十分に乾燥させます。
- 14 パッチ裏面の保護フィルムを剥がし、パッチの中心にキズ穴を合わせ貼りつけます。※保護フィルムを剥がす際にパッチの緑色の部分(接着層)を手で触れないように注意してください。
- 15 貼り付けたパッチをローラーなどで圧着します。※パッチ中央部から外側に向け空気を抜くイメージで圧着してください。
- 16 タイヤ外側に出ているステムを2〜3mm程度残し切り取り、タイヤ内側のオーバーバフ部をシーライナーで補修します。これで作業は終了です。